

組合
受付
印

平成27年度
石油製品貯槽設備利用促進事業
補助金交付申請書

全国石油商業組合連合会
会長 関 正 夫 殿

記入例

申請日: 平成 年 月 日

捨印

石油製品貯槽設備利用促進事業に係る業務方法書第5号第1項の規定に基づき、下記の通り申請します。

1. 申請者 (設置する設備の所有及び支払名義人)	〒住所 100-0014 東京都千代田区永田町2-17-14 会社名又は 団体名 学校法人 金石学園 代表者名 金石 太郎	押印
2. 設置施設 ※	TEL: 03-1111-9999 FAX: 03-1111-2222 〒住所 会社名又は 団体名 同上 代表者名	
3. 申請施設の種別	TEL: 同上 FAX: 同上 1. 病院、老人ホーム等 () 2. 地方公共団体から指定された避難所 () ③ その他避難所となりうる施設 (小学校)	
4. 施設の収容人数(事務局舎)	約 800 人 災害時収容可能な凡その人数	
5. 施設等の責任者	1. 施設の所有者: 学校法人 金石学園 2. 土地の所有者: 金石 太郎 3. 施設の運営者: 学校法人 金石学園 所有者1と2、あるいは所有者と運営者が違う場合は、必ず「各運営者」を添付して下さい。	
6. 補助事業担当者名	学校法人 金石学園 総務課 金石 洋子	
7. 災害時の管理部署名 (施設の運営者)	TEL: 03-1111-3333 FAX: 03-1111-2222 学校法人 金石学園 総務課 TEL: 03-1111-3333 FAX: 03-1111-2222	
8. 補助率の区分 ※参照: 手引書6.	1. 中小企業 2. 中小企業でない	
9. 工事終了予定日	平成 26年 12月 20日	
10 補助事業に要する経費	15,640,000 円(税抜)	
補助対象経費	13,080,000 円(税抜)	
交付申請額	6,540,000 円(税抜)	

※ 複数施設を申請する場合は、申請書類は施設ごとに作成し、経費総括表を添付して、纏めて1回の申請としてご提出ください。

11. 設置する設備 (タンク容積・実質容量・設置数等)	貯槽タンク 地下タンク (4700L、2本) 発電機 50 KVA x 1台
接続等して稼働させる機器と油種	ポイラー(灯油)、発電機(軽油)
既存する発電機(容量・台数等)	5KVA(ガソリン発電機、2台)
油種と工事の種類 ※1 (新設、増設、入替等)	1. 揮発油() ② 軽油(新設) ③ 灯油 (入替増設) 4. 重油()
注入口の種類(口径・型式等)	①. 汎用型 ②. 汎用型でない
消防法の申請	①. 申請する ②. 申請は必要ない
消防法令(地震の火災予防条例等)	①. 適応している ②. 適応していない
12. 石油製品契約先	1. 既に契約済み ②. 相談を希望する
13. 採用員講習に関する有無 ※2	①. 他に補助金は申請していない ②. 申請している (○○市:H27災害時専用発電機設置事業)

※1 同じ油種で本数や容量を増やす場合は、「増設」として下さい。

※2 1つの見積りに対し、国庫補助金は同時に申請することは出来ません。

○ 補助事業の事業計画

設置の目的

※ 必ず、記入してご提出下さい。

災害時等の運用計画 ※7. 災害時の管理部署(施設の運営者)が行う準備を記入して下さい。

※ 必ず、記入してご提出下さい。

補助事業の目的を遂行する為、災害時用に必要な燃料備蓄量について(必ず日数を記入し、○をして下さい。)

約 3 日間の備蓄量を
①. 常時、確保します。 ②. 常時、確保は出来ません。